

江別商工会議所 ななかまど通信

《優良商工従業員表彰者の推薦受付》

お申込がお済みでない場合は **10月14日(金)** までにお申し込みください。

○日 時 令和4年11月22日(火)
表彰状・記念品等引渡し 午前10時00分～午後3時00分まで
○会 場 江別商工会議所 総務部
(江別市4条7丁目1番地 TEL 382-3121)

※お申込書を紛失等された場合は、再度、送付させていただきますので下記までご連絡下さい。

○お申込方法 10月14日(金) までに推薦書類にご記入の上、
FAXまたは当会議所窓口にてお申込みください。
(TEL: 382-3121 FAX: 385-2100)

日商景気観測調査 9月調査結果 業況DIは、円安急伸でコスト負担が増加し、悪化 先行きは、物価上昇に歯止めがかからず、厳しい見方

日本商工会議所が発表した9月の全産業合計の業況DIは▲23.3と前月から2.3ポイントの悪化。高騰が続く資源・原材料価格に加えて、電気代のさらなる値上がりや、140円台まで進んだ円安の急伸による輸入品の価格上昇など、企業のコスト負担は増加し続けており、全業種で業況が悪化した。さらに、サービス業・小売業では物価高による消費マインドの低下、建設業では人手不足対策としての人件費増加が業況を下押しした。製造業では部品の供給不足、卸売業では台風等の天候不順による物流コストの上昇が業況を下押しした。感染状況が落ち着き、人流も回復基調にあるものの、増加し続けるコスト負担が企業経営の重荷となり、中小企業の景況感は2カ月連続の悪化となった。

先行きについては、先行き見通しDIが▲23.7(今月比▲0.4ポイント)へ悪化。

全国旅行支援の再開や水際対策の緩和による客足回復の期待感が小売業・サービス業で広がる一方、物価高による収益圧迫を危惧する声が聞かれた。業種を問わず、物価上昇によるコスト増に対する十分な価格転嫁も行えていない。欧米のインフレ対策で世界経済の鈍化が顕在化する中、円安や物価上昇に歯止めがかからず、さらなるコスト負担増の懸念から、中小企業の先行きは厳しい見方が続く。

ブロック別では、北海道地区が▲8.6と、前月から4.0ポイント悪化。

卸売業では、産業用機械や金属製品の生産が足踏みしていることの影響を受け、製造業関連を中心に売上・採算が悪化した。サービス業では、燃料価格の上昇の影響を受け、運送業や旅客業を中心に売上・採算が悪化した。一方、感染者数は減少傾向にあり、全国旅行支援や、水際対策の緩和による人流の回復に期待する声が聞かれた。

※全国331商工会議所が2,559企業にヒアリングを実施